

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	54	居心地よく過ごせる居室の配慮	写真やテレビ、ラジオ等、ご希望される物を持ち込みいただき、ご自宅での生活に近づけるよう配慮しているが、さらに手作りの物や馴染みの物を見つける等、居心地の良い居室づくりを目指す。	職員は、お客様と過ごす普段の生活の中から、馴染みのある物がないか気を配り、職員間で情報を共有する。 お客様と色々な物を手作りした際などは、お客様の了承を得て、居室に飾る。	6 ヶ月
2	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	看取りケアを行う際の職員の不安を軽減したい。 ケアの統一。	日頃からお客様ご本人やご家族様との話の中で、死生観を知るようにする。 ケアプランに沿いながら、細かなケアについての統一を図る。	6 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。